

'92 **11.1**

NO. 739

奈良市役所は、すべての
土曜日は休みです。



ならしみん だより

リズムにあわせ、楽しく
体操。

—10月10日、市民スポー
ツのつどいで。

市民のうごき (10月1日現在)



人口 354,812人 (前月比87人増)
男 170,357人 女 184,455人



世帯数 121,966

- 今
月
の
べ
ー
じ
- 大川新市長に聞く—2~4
 - ママさん特派員レポート—5
 - 市の表彰に輝く人々—6~9
 - お知らせ—10~15
 - シリーズ ならまちの四季⑧—16

大川新市長に聞く

やさしさとふれあいのまちづくりの推進

9月20日の市長選挙で、大川市長が誕生して1カ月がたちました。

第20代の市長として、間近に迫った21世紀を見すえたまちづくりについて、抱負や施策をレポーターの中さんに聞いていただきました。

人に、ことに、物にやさしい こころのこもったまちづくり

中 市長に就任されて一カ月がたったわけですが、今、初めての選挙戦を振り返っていかがでしたでしょうか。

市長 選挙というのは本当に初めてでね。自分がまさか選挙に出るとは思ってもいなかったので、みなさんにいろいろご協力をいただき、選挙に臨んだんです。

その時に感じたことは、やはり選挙というものは、市民のみなさんから信託を得る、ひとつの人物を選びなんだということでしたね。

中 市民のみなさんからの反応をどのように受けとめておられますか。

市長 私は行政の理念として「やさしさとふれあいのまちづくり」を訴えてきました。市民のみな



ききて 中 信子 さん

んに、やさしさの心、ふれあいの心を理解していただき、その心を生かしたまちづくりをしていきたいと訴えました。そうすると、市民のみなさんにだんだん理解をいただいで、すばらしい反応を示していただいたと思っています。

中 そうした中で、市民の方とたくさん対話されたとうかがっていますか。

市長 選挙期間中ずっと市内を回り、直接お話をさせていた中で、いろいろな意見もうかがい、またお手紙などもたくさんいただきました。

中 その対話から得たこととうとうどういうことでしょうか。

市長 たとえば、こんな事がありました。「こころ」の話をしてい

た時、この話にとっても関心を持たれた方がおられたんです。かなり高齢の方で「これからの高齢者に対する福祉をどう考えていますか」と率直に聞かれました。そこで私は「いつまでも健康で、家族とともに過ごしていただけるようなまちづくりをやりたい」と話したのです。すると「(健康なら家族と過ごせるけれど)もし病気になるたらどうするのですか」という質問をされましてね。私は「そういう場合は、当然病院で治療しなければならぬこともあると思います。けれども、家族で介護してもらえないような在宅福祉制度をもつと充実させることも、必要だと考えているんですよ」とお答えすると、「いまだき、そんな嫁がおりますか」といわれるんです。

そんな事もあるって、私は「お年寄りにやさしくしましょう、人にやさしくしましょう」と「こころ」の面を訴えて歩いていきました。

中 市民のみなさんとのなまのふれあいから、なかなか意義あることも生まれてきたようですね。ところで大川市長、現在奈良市のおかれている状況を、県や近畿、日本、世界の中で、どのように位置付けておられるのですか。

市長 今、奈良市の周辺では、関西文化学術研究都市、関西国際空港の建設という二つの大きな事業が着々と進んでいます。

関西文化学術研究都市の建設計

画では、奈良市は文化学術研究地区に位置付けられています。そして、奈良は歴史的文化遺産の多い「歴史のまち」ですから私は、千三百年の歴史とその歴史に支えられたこの文化遺産を保存しながら、まちの活性化をはかっていきたいと考えています。

また、二十四時間離発着できる関西国際空港が開港すると、奈良に国内外からたくさんの方が来られると思います。特に外国から来る人が多くなるでしょうから、その受け入れ対策も考えていかなければいけません。これからの奈良はまさに国際文化観光都市—奈良としての使命を果たさなければいけないという考えを持っています。



大川靖則市長プロフィール

近畿大学短期大学部卒業。昭和23年旧平城村役場に就職。26年合併によって奈良市職員となる。福祉第二課長、福祉第一課長、社会福祉事務所長、市長公室長、収入役を経て63年12月に奈良市助役に選任される。

昭和6年9月20日生まれの61歳。住所は秋篠町。趣味は園芸と囲碁。



中 これから市政を進められるにあたっての基本的な考えをおうかがいしたいのですが。

市長 市政に対する私の基本姿勢は、西田前市長の二期八年にわたるすばらしい行政を継承しより一層充実させ、奈良のまちが発展するように努めてまいりたいというものです。そして私は「やさしさとふれあいのまちづくり」を行政の基本理念に掲げています。

その中には、「人にやさしく」「ことにやさしく」「物にやさしく」の三つの柱を持っています。

「人にやさしく」というのは、これから高齢化社会がどんどん進みます。お年寄りは長年社会のために尽くしてくださった方々です。

そのお年寄りがおられるからこそ、今の豊かな社会があります。だからお年寄りにやさしく、またその豊富な経験と知識を本とした行政を、と考えています。もちろん障害者や社会的に恵まれない人にも、市民あげてやさしい心で手を差しのべていこうと。つまり、人にはやさしさを持って接しようということを言っているんです。

「ことにやさしく」ですが、「こと」というのには二つの意味があって、ひとつが千三百年の歴史を持つ「古都」。これもやさしく大切に守っていかなければいけない。

そしてもうひとつは「物事」。たとえば教育のこと、福祉のこと、市役所のこと、自分のこともあったのことも。いろいろな「事」がたくさんあります。これらの物事にもやさしい気持ちがあればだめ。しかし、その反面きびしさを持って見つめなければならぬということもあります。

私は若いころから「一大事はただ今のことなり」という言葉を心に刻み、仕事をやってきました。物事は「ほんとうに大事な時は今である」ということを軽く見過ごすと大きな間違いが起こる。だから私は若い時からこのことをずっと基本的に守ってきました。

市役所の窓口のことにしても、やさしさを持って市民のみなさんに対応しなければいけない。それ

がひとつの基本姿勢です。

「物にやさしく」ですが、私たちのまわりには「物で物で」物があふれています。「物に囲まれることもたち」とそんなことさえ言われるようになってきました。物に恵まれすぎて物の大切さを感じなくなっています。

奈良市で一番むずかしいのはごみ問題です。まだ使える物でもどんどん捨てられる。これを見かねて、今、障害を持つ子どもたちが奈良の環境清美工場に行き、リサイクルに取り組んでくれています。自分たちの力で工場へ通い、毎日

これからの高齢化社会をにらんだ政策 在宅福祉の充実や健康センターの建設

中 市長が行政の基本として考えておられる「やさしさとふれあいのまちづくり」を実現されるために、さらに五つの具体的な考えを示されていますね。

市長 ひとつは「いのちをはぐくむまちづくり」、二つ目は「こころの通い合うまちづくり」、三つ目は「歩くのが楽しくなるようなきれいなまちづくり」、四つ目は「古いものと新しいものが調和するまちづくり」、五つ目は「生あるものすべてにやさしい共生のまちづくり」をしよう、それが私の行政目標です。

まず「いのちをはぐくむまちづくり」ですが、今、子どもたちが

捨てられるダンボールなんかを仕分けして、それをリサイクルする。また、捨てられる家電製品にも使えるものがたくさんあります。それをきれいに磨き、希望される市民に扇風機なら千円、冷蔵庫なら二千元といったように安価で販売するという形でリサイクル運動に取り組んでいただいています。工場の職員もこれに感動して、自分の仕事を終えたとどんどん手伝いに来てくれるんです。

このように、人に、ことに、物にやさしいまちづくりをずっとやっていかなければと思っています。

非常に少ないんです。その少ない子どもたちの命を育んでいかなければいけない。というのが一つ。それからお年寄りにも健康で長生きしてもらわなければいけないという事です。特に高齢者の場合、病気になるたらすぐに施設や病院に入らなければならぬというのではたいへん困ると思います。だから私は在宅福祉を優先的にやっていこうと考えています。そのために、お年寄りの健康管理もできる「医療検査センター」に続いて、「シルバー健康センター」というものを将来つくりたいと思っています。

次ページにつづく

中 つぎに「こころの通い合うまちづくり」への取り組みとして、まずどのようなことから始めよう



と考えられておられますか。
市長 大人も子どもも立派な心の通い合う、ふれあいのあるまちづくりをしていこうということです。

そのためには、子どもたちを、家庭、地域、社会で、二十一世紀の宝として大事に育てなければなりません。これから子どもたちも学校週五日制になってきます。だから私は、家族や地域の人と心の通い合うことのできるような、たとえば運動場のような施設を多く建設しなければならないと思っています。

もう一つ大事なことに、人権思想の高揚をはかるということがあります。お互いに人間として、差別のないきれいなまちで暮らしたいものです。そのために私はみんな

なが美しい心で、そして心と心の通い合うまちづくりを目指していきます。

中 広く市民の意見を取り入れた市民参加のまちづくりについてはいかがでしょうか。

市長 私は選挙で市内を回り、市民の抱かれている夢を着実に実現することをみなさんに約束してき

歴史都市—奈良の特性を活かしたまちづくりと新しい文化の創造を

中 奈良市には歴史・文化とともに世界に誇れるものが数多くありますが、関西国際空港や学研都市などでますます注目され、訪れる人が多くなりますね。

市長 そうですね。だから私は「歩くのが楽しくなるようなまちづくり」をしようと思っています。今、年間で千五百万人もの人が国の内外から訪れています。歴史都市—奈良”を見ていただくには、歩いていて「楽しいなあ」「きれいだなあ」「やっぱり奈良やなあ」と言えるようなきれいなまちでないとい……。

そして、もうひとつは、奈良は観光に生きるまちで、それによって商業が発展していく。商業のまち”でもあるんです。商店街を歩いていても楽しくなるような、そんなきれいなまちづくりをやってみたいと思っています。

中 奈良はとかく歴史のある古

ました。そこで、市民のみなさんが持っておられる意識・意見を市政に反映させていくためには、今の奈良市の現状を的確に、速く広報紙などで知らせる一方、市民の代弁をされている議会の意見を聞く、またシンポジウムなどを開いて意見をとり入れていく。それが開かれた市政だと思っています。

いまちというイメージがあるので、JR奈良駅周辺が再開発されるなど、これからの新しいものと古いものをどう調和させていくのか、市民のみなさんの関心も高いのではないのでしょうか。

市長 今おっしゃったとおり、奈良という「古いまち」というだけのイメージをもっておられる方も多いと思いますが、奈良にも新しいまちはたくさんできています。今、市ではJR奈良駅周辺を再開発し、新しいまちづくりを行っていくとしています。一方、そこから三条通りをずっと東に向って行きますと、中世の町並みの残った「ならまち」と呼んでいる古いまちがあります。この地域は、町並みを保存しながらまちを活性化していくとしています。

古いまちの保存と新しいまちづくり。これがうまく共生するようなまちづくりを今、進めているの

です。一九九八年には世界建築博覧会を開き、世界の多くの人々にこのまちづくりを見てもらおうとしています。

それから、奈良には古い文化財と同じように古くからの伝統文化もあります。私は、この伝統文化にあやかりながら、新しい文化を創造するような市政を進めていかなければならない、奈良のまちは発展していかないと思うのです。

中 そういった意味でも、二十一世紀に向けて文化、教育、環境の創造といった施設も見込まれているようですが。

市長 もちろん、それらの施設は新総合計画の中にきっちり盛り込んでいます。たとえば、今、生涯学習の拠点となるような施設の建設を考えているところで、奈良のものはすばらしく意義のあるもの

だなと言われするような施設にしたいと思っています。

中 いろんな意味で調和を大切に進めてほしいと思うんですが、奈良市には奈良公園に代表されるように、自然が多く残っています。この自然を守りながらのまちづくりについてはいかがですか。

市長 奈良の自然は全国でも見ることができないほど、多くのいいものがあります。その自然を守りながらきれいなまちづくりをやりたいと思っています。奈良公園についても、世界の人たちに愛される公園として大切にしていただくように努力していこうと思っています。

中 これからも、ふるさと、ふれあいのあるまちづくりに努めていただきたいと思っています。本日はありがとうございました。



「お年寄りにやさしいまちづくりをしたい」という大川市長。就任後早々の10月1日、100歳の誕生日を迎えた山岡たつさん（あやめ池南四丁目）宅を訪れ、「もっと長生きしてくださいね」とお祝いの花束を贈りました。



ママさん 特派員 レポート

青野町
仲井 美智代さん



空き缶・空きびんを みんなで集めてリサイクル

—モデル地区で再生资源分別収集—

生活様式の多様化に伴い、各家庭から排出されるごみの内容も多種多様にわたっています。また、物質的な豊かさが使い捨て文化を生み、ごみの量の増大や地球環境の破壊など大きな社会問題となっています。ごみ減量化と地球環境保全のためにも、私たち一人ひとりが使い捨て文化を見直し、リサイクル型の新しいライフスタイルへの転換が求められています。

奈良市ではごみ減量と資源の有効利用を図ろうと、7月からモデル地区を設け、空き缶・空きびん(再生资源)の分別収集を始めました。モデル地区では各家庭に空き缶・空きびんの分別用に保管袋が配布されます。今まで週一回「燃やせないごみ」として一緒に収集されていた空き缶・空きびんを再生资源として家庭で分別保管

し、市が月一回収集しリサイクル業者に引き渡します。

7月には21自治会2千525世帯、9月には49自治会6千400世帯が取り組み、7〜9月分の回収量が20ト(空き缶6ト、空きびん14ト)と成果をあげています。この取り組みを通じ、市民の資源の有効活用、またリサイクル運動への意識を高め、平成7年には奈良市全域での実施を目標に取り組みされています。

今回、9月からモデル地区として取り組みを始めた朱雀四丁目自治会(195世帯)を取材しました。自治会では今回の取り組みにあたり、各家庭にアンケート調査をし市の方針に協力することを決定。役員会で検討を重ね、各家庭には分別用の保管袋を配布の際、班長さんが個別に協力をお願いすると



9月から「空き缶・空きびん」分別収集のモデル地区としての取り組みを始めた朱雀四丁目自治会。各家庭の協力で、たくさんの缶、びんが集まりました。

ともに説明に回られたそうです。また、8月には自治会だよりで詳細をお知らせし、3日前に再度チラシを配布するなど、この取り組みに対する熱意に感じました。

収集日当日、私が集積場に到着した7時すぎには、市の職員の方をはじめ自治会の役員の方々がそろっておられ、作業が始まっています。空き缶は大きなアミ袋へ、空きびんは色ごとに箱が用意され、分別されます。

「おはようございます」「ご苦労さまです、朝のあいさつとともに各家庭から次々と持ち寄られ、

PRの成果がうかがえました。また、きれいに水洗いされた空き缶・空きびんからはごみという意識が消え、資源という認識を深めるものでした。8時半すぎには収集もほぼ完了し、持ち寄られたたくさん空き缶・空きびんを前に自治会の役員の方々に感想を聞いてみました。

「始めての取り組みなので不安があったが、大成功だったと思う。協力していただいた世帯数が把握できなかったのが残念だった。今回は手さぐりの状態だったが、慣ればもっと成果もあがるでしょう。」

う」と喜ばしい答えが返ってきました。取材を終え、今まで多くの資源をむだにしていたという思いとともに、市の今回の取り組みの意義を強く感じました。平成7年の奈良市全域での完全実施を目指し、各家庭が、また、一人ひとりが資源の大切さを認識し、ごみ減量と資源のリサイクルに努めたいと思います。

公民館・隣保館で 「空き缶」を回収

また、市では市立公民館21館(分館を除く)と隣保館8館でも「空き缶」の回収を行っています。

資源の有効利用のためにモデル地区以外の人は空き缶を最寄りの公民館・隣保館へ持参してください。なお、改装中の富雄公民館での回収は11月11日から開始します。

△お願い▽

- ① 空き缶(アルミ缶・スチール缶)以外のものは絶対入れないでください。
- ② 水洗いをし、きれいな缶にして持ち寄りましょう。
- ③ スプレー缶は必ず穴をあけてください。

くわしくは環境清美事業部資源対策課(左京五丁目 ☎ ⑦9900)へ。

市の表彰に輝く人々

11月3日「文化の日」に92人を表彰

奈良市恒例の表彰式が、今年も菊かおる「文化の日」の11月3日午前10時から市史跡文化センターで盛大に挙行されます。

奈良市政の発展に尽くした有功者21人、教育・学芸・文化・産業等の発展や地域社会、住民福祉に尽くした功労者45人、市の公益の

ために多額の私財の寄付、人命救助をした善行者26人の計92人に表彰状・記念品を贈り、その功績や善行を広く顕彰します。

表彰を受ける方々とその主な事績はつぎのとおりです。

有功者21人

市長の職にあった人



西田 栄三 65

昭和59年9月28日奈良市長に就任以来8年にわたり

「清潔・公正かつ市民参加による計画的な市政の推進」を行政の基本理念に掲げ、国際文化観光都市奈良として保存と開発を調和させながら、個性豊かな活気あふれる市政を積極的に推進し、人と自然と文化を大切にす

るまちづくりに努めた。

特に、第39回国民体育大会（わかくさ国体）、なら・シルクロード博、世界建築博覧会1998奈良の第1回ブレイブメント「トリエンナーレ奈良1999」の成功、JR奈良駅周辺の再開発事業の推進、下水道事業推進による下水道普及率の飛躍的な進捗など、市政の発展に尽くした。（杉ヶ町）

8年以上市議会議員の職にある人



小林 照代 52

昭和58年5月1日から6年3カ月、平成3年5月1

日から現在まで1年7カ月、通算7年10カ月、奈良市議会議員として市政に貢献した。（三穂一丁目）

12年以上農業委員会の委員の職にある人



大上 一男 73

昭和32年7月から38年7月まで6年、

44年7月まで3年、平成2年7月から現在まで2年5カ月、通算11年5カ月の農業委員会委員として市の農業行政に寄与した。（大慈仙町）



阪原 義男 72

昭和66年7月から現在まで11年5カ月の農業委員会委員として市の農業行政に寄与した。（法蓮町）

教育、学芸、文化もしくは産業等の発展または社会福祉の向上に特に功績が顕著な人



著尾 達哉 66

昭和42年10月、奈良商工会議所議員となり、観光部

会長などを歴任し、現在副会長として奈良市の経済発展に尽くしている。（西ノ京町）



前田 哲郎 68

平成2年5月、奈良商工会議所議員となり、現在副

会長として奈良市の経済発展に尽くすほか、市観光協会会長など多くの公職をつとめ、市政推進に寄与している。（生駒市）

12年以上の職にある人



榎谷 博行 62

昭和45年10月、奈良商工会議所議員となり、以来建設部会長、地域産業開発委員長などを歴任し、現在副会長として奈良市の経済発展に尽くしている。（吉野郡吉野町）



増尾 剛 70

昭和48年10月、奈良商工会議所議員となり、以来総務委員長、商業卸部会長などを歴任し地域経済発展に尽くすほか、奉仕活動や古都奈良の町並み保存活動にもつとめている。（元興寺町）



磯田 利一 63

長年茶華道に精進し、茶華道団体の育成をはじめ、市の観光・文化行事の企画運営に尽くし、茶華道を通じて文化の向上、社会教育の振興に貢献している。（北椿尾町）



北出 皓一 61

昭和30年4月、市体育協会理事に就任し、現在理事長として毎年開催している市民体育大会をはじめ各種体育事業実施の企画・運営の中心として参画し、本市体育・スポーツの振興に貢献している。（学園大和町二丁目）

氏名の下の洋数字は11月3日現在の年齢、以下表彰事績の概要、現住所の順、表彰該当年数は表彰条例による。敬称略。順不同。

そのほか、市の公益に関し特に功績が顕著な人



石橋 執 79

昭和57年7月から現在まで10年5カ月の平城西地区自治連合会長をつとめ、地域振興に寄与した。（中山町西三丁目）



岡本 伍市 64

昭和48年1月から現在まで19年11カ月の十輪院町自治会長をつとめ、地域振興に寄与した。（十輪院町）



南畑 昇 50

昭和48年3月から現在まで19年9カ月の南紀寺町四丁目第1自治会長をつとめ、地域振興に寄与した。（南紀寺町四丁目）



仲香 梅治郎 75

昭和48年4月から現在まで19年8カ月の三条添川町第3自治会長をつとめ、地域振興に寄与した。（三条添川町）

梶本 慶 66



民生・児童委員

大安寺六丁目

中西 治好 69



民生・児童委員

古市町

磯島 玲子 62



民生・児童委員

秋篠町

山中 正偉 65



民生・児童委員

大柳生町

15年以上市の職員として勤務し特に功績顕著な人

ハカッコ内は退職時の補職

島川 正行 57



カ月科 (水道局長) 33年6月

右京五丁目

吉田 俊章 52



カ月科 (水道局長) 29年6月

中山町

15年以上消防団の団員として勤務し特に功績顕著な人

大島 國裕 44



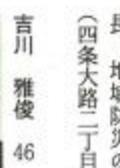
昭和46年5月市消防団若草分団に入団現在同分団部長。地域防災の任務に精励。(法連町)

上村 雅胤 52



昭和50年4月市消防団都跡分団に入団現在同分団部長。地域防災の任務に精励。(四条大路一丁目)

吉川 雅俊 46



昭和49年4月市消防団富雄分団に入団現在同分団部長。地域防災の任務に精励。(中町)

米島 啓造 51



昭和51年4月市消防団明治分団に入団現在同分団部長。地域防災の任務に精励。(出屋敷町)

嶋田 勝弘 52



昭和51年4月市消防団三笠分団に入団現在同分団部長。地域防災の任務に精励。(勝南院町)

上杉 佳夫 44



昭和50年4月市消防団春日分団に入団、現在同分団団長。地

杉澤 美章 52



昭和49年4月市消防団伏見分団に入団現在同分団部長。地域防災の任務に精励。(西大寺新田町)

江口 守 44



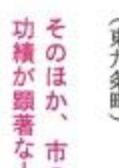
昭和48年4月市消防団辰市分団に入団現在同分団班長。地域防災の任務に精励。(東九条町)

老田 誠一 71



県日本中国友好協会、奈良日中友好学院の設立・運営に尽くし、中国語講座の開講や中国人留学生のための生活相談を実施するなど、多岐にわたる活動を続け、日中友好に大きく貢献している。(福智院町)

三谷 榮時 49



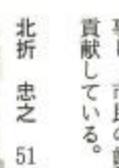
市が実施している各種予防接種業務に20年、休日夜間応急診療業務に10年従事し、市民の予防衛生の向上と健康増進に貢献している。(二名町)

有山喜七郎 50



市が実施している乳幼児および児童の虫歯予防のフッ素塗布事業ほか乳幼児歯科検診など各種歯科検診に15年以上従事し、市民の歯科衛生の向上に貢献している。(南登美ヶ丘)

北折 忠之 51



市が実施している乳幼児および児童の虫歯予防のフッ素塗布事業ほか乳幼児歯科検診など各種歯科検診に15年以上従事し、市民の歯科衛生の向上に貢献している。(右京三丁目)

杉中 功一 50



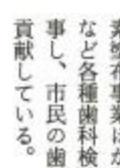
市が実施している乳幼児および児童の虫歯予防のフッ素塗布事業ほか乳幼児歯科検診など各種歯科検診に15年以上従事し、市民の歯科衛生の向上に貢献している。(法連町)

下田 由蔵 79



昭和43年4月から白毫寺町警備会理事・市営施設の運営等に協力し、環境衛生行政の推進に多大の貢献をしている。(白毫寺町)

後藤 春吉 86



昭和45年5月から奈良市中央心配こと相談所長として職務に精励。家庭裁判所首席調査官在

職中に培われた豊富な知識と経験を生かし、市民の多様な相談ごとに、法的・心理面両面にわたって指導・アドバイスするなど、市民相談業務に寄与している。(秋篠町)

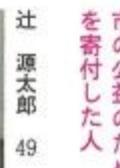


松岡 澄子 68



平成3年10月、社会福祉に百万円を善意銀行に預託。市の福祉行政に寄与した。(奈良阪町)

岡村 伸啓 52



平成3年11月、社会福祉に百万円を善意銀行に預託。市の福祉行政に寄与した。(富雄元町一丁目) 写真掲載を辞退

辻 源太郎 49



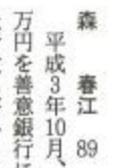
平成3年8月、社会福祉に百万円を善意銀行に預託。市の福祉行政に寄与した。(和歌山市)

遠藤 啓一 44



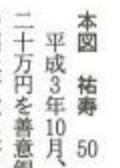
平成3年10月、社会福祉に二百万円を善意銀行に預託。市の福祉行政に寄与した。(左京三丁目)

森 春江 89



平成3年10月、社会福祉に百万円を善意銀行に預託。市の福祉行政に寄与した。(あやめ池南六丁目) 写真掲載を辞退

本園 祐寿 50

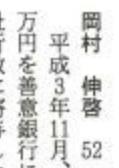


平成3年10月、社会福祉に百万円を善意銀行に預託。市の福祉行政に寄与した。(朱雀四丁目) 写真掲載を辞退

平成3年11月、社会福祉に百万円を善意銀行に預託。市の福祉行政に寄与した。(富雄元町一丁目) 写真掲載を辞退



細田 義雄 90



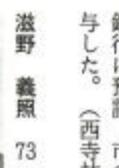
平成3年11月、市ポランティア基金に百万円を善意銀行に預託。市の福祉行政に寄与した。(西寺林町)

滋野 義照 73



平成4年2月、市ポランティア基金に百万円を善意銀行に預託。市の福祉行政に寄与した。(三条大路四丁目)

加藤 明 67



平成4年2月、社会福祉に百万円を善意銀行に預託。市の福祉行政に寄与した。(あやめ池南六丁目) 写真掲載を辞退

田中 幹夫 59



平成4年5月、社会福祉に百万円を善意銀行に預託。市の福祉行政に寄与した。(富雄元町一丁目) 写真掲載を辞退

中尾 直史 46



平成4年6月、社会福祉に百五十万円を善意銀行に預託。市の福祉行政に寄与した。(枚方市)

岩本 正雄 61



平成4年7月、障害者福祉に百万円を善意銀行に預託。市の福祉行政に寄与した。(東九条町)

岩本 潤三 58



平成4年9月、市ポランティア基金に百万円を善意銀行に預託。市の福祉行政に寄与した。(右京四丁目)

中井 良雄 65



平成4年6月、ならまち格子の家竣工を記念して絵画「奈良町夕映え」(30号)を寄贈。市の観光行政の振興・発展に寄与した。(橿原市)

林 清三郎 102



平成4年5月、一条高等学校の林清三郎文庫充実のため三百万円、また三堆小学校へ文庫充実のため五十万円を寄付。市の教育行政に寄与した。(学園大和町五丁目)

中川 玲子 60



平成4年4月、辰市小学校に「ひとり はみんなのために、みんなはひとりのために生きる」という言葉を刻んだ記念碑を寄贈。児童の健全育成に寄与した。(三条松町)

浦西巳代治 74



平成4年1月、亡き子の供養のため市の育成資金に百万円を寄付。市の教育行政に寄与した。(西大寺野神町二丁目)

有効適切な行為により災害を最小限にとめた人、自己の危難をかえりみないで人命を救助した人など市民の模範となる人



倉田 武司 (59)



倉田 美保子 (49)



倉田 達也 (27)



井上喜代子 (23)

薬師堂町 薬師堂町 薬師堂町 薬師堂町

平成3年10月26日、薬師堂町のひとり暮らし老人宅で発生した火災の際、濃煙たちこめる建物内で身動きできない老人を救出するとともに、迅速適確な初期消火によって災害を最少限度に止めた行為は賞賛に値するものである。



岩井 隆治 (37)

平成3年12月14日、中町地内で血を流し倒れている老人を発見。応急措置の後、病院へ搬送し入院させ一命をとりとめた機転ある行為は市民の模範となるものである。



山本 庄吾 (22)



米澤 友子 (34)



園田 博之 (19)

宝来四丁目 西大寺本町 平松一丁目

平成4年4月15日、尼辻西町の垂仁天皇陵池で溺れている老人を発見し、救助するとともに人工呼吸・心臓マッサージ等を行い尊い人命を救った。その行為はまことに立派で市民の模範となるものである。

※善行者のうち、ひとりが掲載を辞退されました。

すぐれた建物や町並みを表彰 第5回建築文化賞

11月3日、市の表彰式で



▲奈良青山香りの街(町並み賞)

奈良の景観に調和したすぐれた建築物や町並みに贈られる、第5回奈良市建築文化賞の各賞がつぎのとおり選ばれ、11月3日、市の表彰式で、建築主や設計者などに表彰状と記念品が贈られます。

今回、同賞に市民から推薦があったのは全部で31件、審査の結果、「建築文化賞」は該当がありませんでした。

＜建築文化賞部門賞＞

- 景観賞 奈良県歯科医師会館 (二条町二丁目)
- 町並み賞 奈良青山香りの街 (青山二丁目)

＜建築文化賞奨励賞＞

- アスター本店 (学園北一丁目)
- あおはにの家 (柚ノ川町)



▲アスター本店(奨励賞)



▲あおはにの家(奨励賞)



▲奈良県歯科医師会館(景観賞)

市営住宅空き家の入居者を募集

【募集】第18号市営住宅（六条西二丁目）の第一種住宅4戸

【申し込み】受付は11月18日・19日・20日で、抽選は24日。申込書は市役所住宅課、西部・北部出張所で11月10日～20日に渡します。

【その他】第一種住宅は家賃の3倍を超える収入月額があれば、基準収入が第二種該当でも申し込み可。問い合わせは市役所住宅課へ。

住宅用地の異動申告を

住宅用地に対する固定資産税には、税負担を軽減する特例措置があります。

住宅用地の認定を行うため、つぎのような場合には住宅用地の申告をしてもらうことになっていきます。

▼住宅を新築・増築した場合
▼家屋の用途を変更した場合
▼住宅が滅失した場合
▼土地の売買等により住宅用地に変更があった場合

申告は来年1月31日までに市役所資産税課へ。

家屋実態調査にご協力を

市では、新築・増築家屋を中心に家屋の実態調査を行っています。

この調査は、固定資産税の課税に必要なものです。

調査のため、資産税課の職員が各家庭を訪問します。ご協力をお願いします。なお、係員は調査員証を持っています。ご不審の場合は提示を求めてください。

市役所資産税課

新築・増築・減失

家屋の届出を

家屋の新築・増築・減失などを行った場合は、市役所資産税課へ届け出てください。

全国物価統計調査

にご協力を

11月15日から11月30日にかけて「平成4年全国物価統計調査」が実施されます。この調査は、私たちが消費する主な商品の販売価格やサービスの料金などを調査し、物価対策をはじめ各種行政施策の立案のための基礎資料を得ることを目的とした国の重要な統計調査です。

全国で約20万の小売店舗・サービス事業所と約1万2千の卸売店舗で主な商品の販売価格などを調査票に記入していただきます。調査員がうかがいますので、ご協力ください。

くわしくは市役所文書課へ。
ポイイスカウト隊員募集

入団者：平成5年度の小・

中・高校生男子 ▽申し込み：はがきに住所、氏名、生年月日、学校名、学年、保護者名、電話番号を書いて、11月10日までにポイイスカウト奈良地区協議会（〒630 法蓮町一七〇二市ポラントピアセンター内 ☎4777）へ。

おん祭子ども大名

行列参加者募集

春日若宮おん祭大名行列保存会がおん祭の子ども大名行列に参加する子どもを募集します。

募集：小学4年生以上で身長130cm以上の子。奴60人待10人 ▽申し込み：はがきに本人と保護者の住所、氏名、電話番号、学校・学年、子ども大名行列参加経験の有無を書いて、11月15日までに同会子ども大名行列係（〒630 春日野町、春日大社社務所内）へ ▽申込金：4千円 ▽問い合わせ：同会の沢井啓祐さん（実業印刷内 ☎3377）へ。

奈良放送児童合唱団

団員を募集

資格：幼稚園年長組から高校生 ▽申し込み：はがきに住所、氏名、学校名、学年、性別、保護者名（押印）、電話番号を書いて11月25日までに同合唱団の田中文字さん（〒630 五条西一丁目二二二七 ☎4822）へ。

11月14日から奈良ファミリーに 市民サービスコーナーがオープン 土曜日にも住民票の写しなどを発行

11月14日に西大寺東町にオープンする奈良ファミリー5階のコンビニエンスセンターに「市民サービスコーナー」を開設します。

市役所が土曜閉庁になったのに伴い、市民生活に直結する窓口サービスの向上をはかろうとオンラインの端末機を設置し、住民票の写しなどの発行事務を行います。

と き 月～土曜日の午前9時～午後5時
（日曜・祝日、年末・年始は休み）

取り扱い事務 住民票の写し、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書、年金現況証明書、外国人登録済証明書、戸籍謄・抄本（除籍は除く）および戸籍の附票、以上の交付（土曜日は戸籍謄・抄本および戸籍の附票の交付はできません）



五徳たくあんを
お分けします

△価格▽10キログラム入り
で2千500円(現品と引き換
え払い)。3千タル限り。
△購入方法▽共同購入：5
タル以上で12月18日～25日
に代表者宅へ配達。▽小口
(個人)購入：12月20日午
前9時半～午後2時半に市
農協奈良支所(三条本町・
大森町バス停前)、市農協
平城支所(秋篠町)、鶴舞
小学校正門(鶴舞東町)で
引き渡し。多い場合は抽選
申し込み▽往復はがきに
共同購入は代表者名と申し
込み者全員の住所、氏名、
電話番号、代表者宅略図
(往信用はがきの表半分に
記入)を、小口購入は住所、
氏名、電話番号、受け取り
希望場所を書いて、11月30
日(消印有効)までに市農
協平城支所「たくあん漬」
受付係(〒631秋篠町二二四
一〇二) ☎4621へ。

11月は雇用保険

「さわやか受給」推進月間

雇用保険は、事業所等に
勤めている人がやむを得ず
退職し働く気持ちと働ける
状態にありながら再就職で
きない場合、一定期間保険
金の給付を行いその生活の
安定を図るとともに、再就
職を促進することを目的と
しています。
ところが、働いているに

もかかわらず失業を装って
支給を受けるなど不正受給
が見受けられます。

失業給付は、勤めている
人や事業主が納めた保険料
と国民のみなさんが納めた
税金でまかなわれています。
11月は「雇用保険」さわ
やか受給「推進月間」です。
不正受給の防止にみなさん
のご協力をお願いします。
●県・ハローワーク

県農業大学校学生募集

出願資格：県在住の高等
学校卒業者および卒業見込
みの者。▽募集人数：約40
人。▽修業年数：2年
【推薦入学】出願期間：11
月2日(月)～12日(日)▽入学
選考：11月18日(日)に面接と
小論文審査
【一般入学(一次募集)】
出願期間：11月16日(月)～30
日(月)▽入学試験：12月2
日(日)に学科と面接試験
【一般入学(二次募集)】
出願期間：来年3月3日(日)
～10日(日)▽入学試験：3
月15日(月)に学科と面接試験
【問い合わせ】県農業大学
校(桜井市池之内一三〇一
一) ☎074444③155
1へ。

催し・教室

ならまちシンポジウム

ならまち振興財団の設立
を記念して、歴史的資産を

生かして事業展開をしてい
る民間人のパネルディスカッ
ションでならまちの将来を
探ります。

とき：11月15日(日)午後1
時～4時。▽ところ：元興
寺極楽坊禅室(中院町一)
▽テーマ：わがまちの魅力
を生かす。▽コーディネー
ター：木原勝彬氏(ならま
ちづくりセンター理事長)
▽パネラー：レオポルド・
アドラー氏(米国元サウダ
ナ歴史財団会長)、五十嵐
大祐氏(会津若松市会津復
古会会長)、伊藤光男氏
(長浜市「黒壁」常務取締役)、
松山隆氏(奈良町俱
楽部代表)。▽定員：150人
▽申し込み：往復はがきに
住所、氏名、年齢、電話番
号を書いて、11月7日(消
印有効)までにならまち振
興財団(〒630東寺林町三八
ならまちセンター内) ☎11551へ。多い場合は
抽選。

わらべ歌教室

とき：12月2日～来年3
月24日の毎週水曜日午後3
時～6時。▽ところ：なら
まちセンター(東寺林町三
八)▽定員：小・中学生
30人。▽申し込み：はがき
に住所、氏名、学校名・学
年、性別、保護者氏名(押
印)、電話番号を書いて、
11月15日(消印有効)まで
にならまち振興財団(〒630
東寺林町三八ならまちセ
ンター内) ☎11551へ。

11月9日～15日は

秋の火災予防運動

市消防本部では、「点検
を重ねて築く!!」火災セ
ロ(全国統一防火標語)
をスローガンに、つぎの推
進事項を重点に防火を訴え
ます。

所している施設における防
火安全対策の徹底
④地域における防火安全体
制の充実

期間中の主な行事

- ①住宅防火対策の推進
- ②物品販売店舗・旅館・ホ
テル等不特定多数の人が出
入りする防火対象物にかか
る防火安全対策の徹底
- ③社会福祉施設・病院等自
力避難が困難な人が多数入
りする防火対象物にかか
る防火安全対策の徹底

△防火パレード▽とき：11
月9日(月)午前10時から。▽
ところ：①オーブニングセ
レモニー J R奈良駅前広
場②パレード J R奈良駅
前～三条通り～興福寺五十
二段下。▽内容：音楽隊の
演奏、パトントワラーの演
技、幼児の歌と演技、太鼓
隊の演奏
△防火ポスター展▽とき：
11月11日(水)～15日(日)午前10
時～午後7時。▽ところ：
奈良そごう5階アンテナ
カードサロン(二条大路南
一丁目)▽展示作品：小
学4～6年生が描いた防火
ポスターの展示

大丈夫ですか?
お宅の消火器

これからの季節、火災が発生しやすい気候になりま
す。この時期に今一度、各家庭で備え付けの消火器の
点検を行いましょう。

点検のポイントは、さび、へこみ等の異常をすみず
みまでチェックします。特に底の部分に注意してくだ
さい。もし異常が見つければ、すぐ専門業者の点検を
受け整備してください。

使えなくなった消火器は、ごみ捨て場に捨てたり、
みだりに放置したりせず、購入した業者に引き取っ
てもらってください。まちがって、大型ごみにまぜて
出したり、みだりに放置すると大変危険で人身事故に
もつながりかねませんので、絶対しないでください。

また、市が昭和48年～59年に自治会へお配りした消
火器で、容器がサビによって腐食やキズがついたり、
または変形して使えなくなっているものは回収しま
すので、もよりの消防署へご連絡ください。

<連絡先>

- 東消防署 (☎7051)
- 中消防署 (☎1191)
- 西消防署 (☎7621)
- 消防本部予防課 (☎1191)

〇…『明日のあなたを考えると…年金はあなたが主人公です』11月6日～12日は年金週間…〇

ならまち文化講演会

とき：①11月25日(木)②12月3日(水)。時間は各午後2時～3時半。▽ところ：ならまちセンター会議室。▽内容・講師：①「ならまちとおん祭」岡本彰夫氏(春日大社神祇課長)②「ならまちの町名」池田末則氏(奈良大学講師)▽定員：各70人。▽申し込み：往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、①・②の別を書いて、11月14日(消印有効)までならまちセンター(〒630 東寺林町三八 ☎①1151)へ。

ならまち写生会

とき：11月14日(出)。午前8時半～9時受付、正午～午後2時半作品提出。雨天

社会教育推進大会

村松友視氏の記念講演

とき 11月24日(木)午後1時半～3時半
ところ 史跡文化センター(三条大路一丁目)
内容 社会教育推進者への感謝状贈呈
記念講演「人間は最高の風景」
村松友視氏(作家)
申し込み 往復はがきに住所、氏名、電話番号を書いて、11月16日までに必着で市役所社会教育課へ。

時は15日に順延。▽ところ：元興寺極楽坊境内およびならまち一円(小学5年生以下は極楽坊境内のみ)。▽対象：小・中学生(小学校低学年は保護者同伴)。▽持ち物：画板、クレヨン、絵の具など(画用紙は当日受付で渡します)。▽申し込み：はがきに住所、氏名、電話番号、学校名・学年を書いて、11月10日(消印有効)までならまちセンター(〒630 東寺林町三八 ☎①1151)へ。

子ども会育成指導者研修会

市教育委員会と子ども会育成連絡協議会が共催で開催します。
とき・ところ：11月20日(金)は西部公民館(学園北二丁目)、11月26日(水)は平城

奈良市青年作品展
出品作品を募集

市、市教育委員会が共催で、青年の文化・芸術創作活動を促進・振興しようと第8回奈良市青年作品展を開きます。会期は来年2月3日(木)～2月7日(日)で、会場はならまちセンター(東寺林町)です。応募できるのは15歳以上30歳以下の市内に在住・在勤・在学する青年で、出品は未発表のもの1人2点まで。出品手数料は無料です。

◎出品規格

- ▶日本画 10号以上、30号以内で額装をしたもの。
- ▶洋画 10号以上、30号以内で額装をしたもの。版画は、サムホール(22.7cm×15.8cm)以上とします。
- ▶彫刻 横幅100cm、奥行100cm、高さ150cm、重さ100kg以内とします。
- ▶工芸 平面作品は縦180cm、横幅150cm以内とし、額装をしたもの。立体作品は縦100cm、横100cm、高さ100cm、重さ100kg以内とします。(魚拓、珍木に準ずるものは除きます)
- ▶書 仕上がり面積1.13㎡とし、縦182cm、横182cm以内とし、額装または仮表装してください。
- ▶写真 カラー・モノクロとも単作品とし、四ツ切から全紙までとします。作品は、パネル装または額装してください。

◎注意事項

- ▶破損しやすいもの、異臭を放つもの、高温を発するもの、動力源を必要とするもの、引火性の強いもの、腐敗しやすいもの、その他危険と思われるものは受け付けません。
- ▶不可抗力による作品の損傷については、責任を負いません。
- ▶指定期日に搬出されない作品については、その責任を持ちません。

◎搬入受け付け

- ▶1月31日(日)午前10時～午後4時。ならまちセンター1階企画展示コーナー

◎問い合わせ 市役所女性青少年課へ。

公民館(秋篠町)、11月27日(金)は中央公民館(上三条町)。時間は各午前9時～正午。▽定員：子ども会指導者・育成者とそれを志す人、各会場50人。▽内容：「年末・年始の子ども会行事のもち方」の講義と楽しいワークショップ。▽申し込み：電話で11月16日までに市役所女性青少年課へ。市子ども会育成連絡協議会加入者は同協議会事務局(☎③218)へ。

自然・ふれあいウォーク
フリーン 柳生の里

とき：11月15日(日)午前9時(大柳生小学校集合)～午後3時。▽コース：東海自然歩道約9km。▽定員：150人。▽申し込み：はがきに全員の住所、氏名、年齢、電話番号、生年月日を書いて、11月10日までに必着で市青年団協議会(〒630 法蓮町一七〇二一)へ。▽問い合わせ：市役所女性青少年課へ。

おん祭への招待

お祭り装束・器具特別展

とき・ところ：11月1日～9日、24日～30日。春日大社大宿所(もちいどの通り)、11月11日～22日。春日大社境内(☎⑦788)。

年末調整等説明会

とき：12月1日(火)。午前10時～午後4時。▽内容：新調された装束や器具類の展示。また、11月8日・28日午後1時から装束祭具説明会、11月21日午後1時から講演会(講師は森永道夫帝塚山大学教授)を開催。▽申し込み：説明会を電話で、講演会(定員70人)は往復はがきで11月11日までに必着で、いずれも春日若宮おん祭保存会事務局(〒630 春日野町一六〇 ☎⑦788)へ。

所得税の決算説明会

とき：12月8日(火)午後1時半～4時半。▽ところ：中央公民館5階ホール(上三条町)。▽内容：青色申告・白色申告の決算の仕方など。▽問い合わせ：奈良税務署(☎①201)へ。

**奈良マーチャント
シートセンター**

〒630 本町三丁目
☎2794003
FAX 2794004

POP広告作成講習会
とき：11月17日(火)午後2時
～5時 ▽定員：20人 ▽
内容：POP広告制作の基
本を実技講習 ▽受講料：
テキスト・材料費3千円
▽締め切り：11月10日
パソコン・ワープロ基礎
コース とき：12月1日(火)・
2日(水)・4日(金)の3日間。
コースNo.(P21) ▽午前10
時～午後1時、コースNo.
(P22) ▽午後2時～5時
▽定員：各10人 ▽テキス
ト代：3千円 ▽締め切り：
11月21日
パソコン表計算基礎コー
ス とき：12月15日(火)・16

日(水)の2日間。コースNo.
(P31) ▽午前10時～午後
1時、コースNo.(P32) ▽
午後2時～5時 ▽定員：
各10人 ▽テキスト代：2
千円 ▽締め切り：12月5
日

パソコン通信コース と
き：12月11日(金)。コースNo.
(P51) ▽午後1時半～4
時半、コースNo.(P52) ▽
午後5時半～8時半 ▽定
員：各10人 ▽テキスト代：
千円 ▽締め切り：12月1
日

ワープロ応用コース と
き：12月8日(火)。コースNo.
(W21) ▽午後1時半～4
時半 ▽定員：10人 ▽テ
キスト代：千円 ▽締め切
り：11月28日
△申し込みはがきに住所、
氏名、年齢、電話番号、職

業、コースNo.・受講月を書
いて、各締め切り日までに
同センターへ。ファクス、
しるくんネットセンターあ
てメールも可。

写真美術館で写真講座

とき：11月21日(土)・12月
5日(土)の午前9時半～正午
▽定員：市在住・在勤の成
人20人 ▽講師：矢野建彦
氏(写真家) ▽受講料：
無料(カメラ持参。フィル
ム・現像焼付けは自己負担)
▽申し込み：往復はがきに
住所、氏名、年齢、電話番
号、勤務先を書いて、11月
15日までに必着で写真美術
館(〒630高畑町六〇〇一
☎98811)へ。多い場
合は抽選。

公民館

各公民館の教室への申し
込みは、往復はがきに教室
名、住所、氏名、年齢(学
年)、電話番号を書いて締め
切り日までに必着で。はが
き1枚にひとり1教室。多
い場合は抽選。受講料は不
要。材料費は自己負担。

中央公民館

〒630 上三条町三三四
☎2665006
ワープロ基礎講座 とき：
12月1日(火)・6日(日)に6回
午前の部は10時～正午、午
後の部は1時半～3時半
▽定員：各部とも成人20人
▽締め切り：11月15日
ことも映画大会 とき：

春日公民館

〒630 南条町二丁目八六一
☎622253
お惣菜と菓子づくり教室
とき：11月27日(土)来年3
月26日の毎月第2・4金曜
日午前9時半～正午。8回
▽定員：女性30人 ▽教材
費：800円 ▽締め切り：11
月15日

伏見公民館

〒631 青野町一九一
☎459864
ワープロ教室(初心者向
く年賀状づくり) とき：
12月2日(水)・3日(木)。午前
の部は9時半～11時半、午
後の部は1時半～3時半
▽定員：各部とも20人 ▽
締め切り：11月15日

**11月11日から
富雄公民館が新装開館**

昨年からの全面改築のため
休館していた富雄公民館の
改築工事がこのほど終わり、
11月11日(水)から次のように
公民館活動を再開します。
利用の受け付けも開館当日
から。くわしくは同館へ。
△開館時間 ▽午前9時～午
後9時

祝日のごみ収集

11月3日(火)の「文化の日」は、
「燃やせるごみ」の収集を休みます。
該当地区は11月6日(金)に収集しま
す。

スポーツ

陸上競技の集い

学校週5日制に伴い第二
土曜日に次のように施設を
無料開放します。
とき：11月14日(土)午前9
時半～11時半 ▽ところ：
鴻ノ池陸上競技場(法蓮町)
▽対象：小学生 ▽内容：
リレー、短距離走、ジョギ
ングなど ▽申し込み：不
要。当日午前10時までに会
場へ。
※なお運動ぐつを必ず使用
してください。

伏見公民館と三笠公民館が、今年でそれぞれ開
館10周年、20周年を迎えます。そこで日ごろの学
習の成果を発表し、あわせて「学習・連携・創造」
の輪を広げようと次のように記念祭を開きます。

**11月
7日 伏見公民館10周年記念
8日 ふれあいまつり**

- 学習発表
11月8日(日)午前10時～午後1時。ジャズダンス、
コーラス、琴など
- 一笑懸命寄席
11月8日(日)午後2時～4時。露の新治、露の吉
次、林家染八、旭堂南麟が出演します。
- 料理バザー・ゲームコーナー
11月7日(土)・8日(日)午前11時～午後3時。うどん、
おにぎり、ヨーヨー釣り、サイコロゲーム
など
- 作品展示
11月7日(土)・8日(日)午前10時～午後5時。自主
グループの制作した作品と公民館10年間の歩み
を写真展示。
- 問い合わせ
伏見公民館(青野町191-1 ☎9864)へ。

**11月
14日 三笠公民館
15日 20周年記念文化祭**

- 記念式典
11月14日(土)午前10時～10時半
- 芸能関係学習発表
11月14日(土)午前10時半から。民舞、民謡、詩吟、
民謡など
- 料理実習バザー
11月14日(土)・15日(日)の午前11時～午後3時。山
菜おこわ、きつねうどん、ぜんざい。
- 学習作品展示会
11月14日(土)・15日(日)の午前9時～午後5時(た
だし15日は午後3時まで)。自主グループの製
作した作品等を展示します。
- 問い合わせ
三笠公民館(大宮町一丁目10-2 ☎0515)
へ。

野外活動体験教室

「秋の野外を楽しもう」をテーマに、太陽と緑にまつまれた大自然の中で活動することの楽しさを体験してもらおうと、市教育委員会と市野外活動協会が共催で開きます。

●とき：11月15日(日)午前9時～午後4時

▽ところ：青少年野外活動センター(阪原町)

▽定員：市在住・在学・在勤の満18歳以上の者または小学3年生以上の親子30人

▽参加料：1人千500円(小・中学生は千円)

▽申し込み：往復はがきに住所、氏名(親子の場合は参加者全員)、年齢、電話番号、性別を書いて、11月10日までに同協会の水富正夫さん(〒631青垣台一丁目四九二一八 ☎4639)へ。

なお、特別メニューとして「夕食づくり」・「秋の星の観察」を11月14日(出午)後4時から行います。参加希望の人は「前日からの参加」と記入して申し込んでください。この場合参加費は1人2千500円(小・中学生は千500円)になります。

健康

乳がん自己検診講習会

乳がんはがんの中でも自分で見たり触れたりする自己検診法で早期発見ができ

ます。マスターしませんか。
●とき：11月19日(日)午前10時～11時半

▽ところ：市役所保健センター

●対象：30歳以上の女性

●受講料：無料

●申し込み：電話で市役所保健センターへ。

骨粗しょう症予防教室

●とき：12月2日(日)・9日(休)の午後2時～4時

▽ところ：平城西公民館(神功四丁目)

●内容：「骨粗しょう症について」「骨粗しょう症予防の運動」「カルシウムの多い食事」の講義と実習

●定員：2日とも受講できる女性25人

●申し込み：往復はがきに住所、氏名、年齢、公民館名を書いて、11月20日までに必着で市役所保健センターへ。多い場合は抽選。

●対象：生後4カ月の子ども

●内容：身体計測、問診、内科検診、栄養・離乳食・生活の各指導ほか神経系細胞腫の検査紙の交付

●日程：11月26日(休)午前9時半～正午

▽ところ：市役所保健センター

▽定員：2～6歳児とその母親30組

▽内容：講話・歯の健康「ちょっといい話」、歯みが

検診車で

胃がん検診

●とき・ところ：下表。受付は午前9時半～10時半

●対象：35歳以上の人(妊婦は除く)

●料金：35歳～69歳は500円、70歳以上と生活保護・住民税非課税世帯の人は無料

(申し込み時に申し出を)

●申し込み：電話で11月20日までに市役所衛生課保健センターへ。

胃がん検診日程

12/9(水)	法華寺集会所
12/10(木)	中登美第3団地中央集会所
12/14(月)	右京二丁目集会所 都跡小学校
12/15(火)	富雄南公民館
12/16(水)	神殿町第3自治会集会所
12/17(木)	南部公民館 飛鳥公民館
12/18(金)	西奈良県民センター
12/21(日)	青山六丁目集会所
12/22(火)	教育大学付属中学校

成人病予防教室 血液検査で何がわかる?

基本健康診査を受けた人を対象に行います。

●とき：12月4日(金)・18日(金)午後1時半～4時

▽定員：平成4年度の基本健康診査を受けた人各日30人

▽内容：講義「基本健康診査結果の見方について」、保健婦・栄養士による健康相談

▽申し込み：往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、希望日を書いて、11月20日までに必着で市役所保健センターへ。多い場合は抽選。

●対象：昭和63年9月1日～平成元年8月31日生まれの子ども(3歳6カ月時に個人通知します)

●ところ：奈良保健所(西木辻町)

●内容：視聴覚問診、身体計測、検尿、歯科診察、内科診察、総合保健指導

●問い合わせ：奈良保健所(☎6171)へ。

●対象：昭和63年9月1日～平成元年8月31日生まれの子ども(3歳6カ月時に個人通知します)

●ところ：奈良保健所(西木辻町)

●内容：視聴覚問診、身体計測、検尿、歯科診察、内科診察、総合保健指導

●問い合わせ：奈良保健所(☎6171)へ。

●対象：昭和63年9月1日～平成元年8月31日生まれの子ども(3歳6カ月時に個人通知します)

●ところ：奈良保健所(西木辻町)

●内容：視聴覚問診、身体計測、検尿、歯科診察、内科診察、総合保健指導

●問い合わせ：奈良保健所(☎6171)へ。

4カ月児健康診査

●対象：昭和63年9月1日～平成元年8月31日生まれの子ども(3歳6カ月時に個人通知します)

●ところ：奈良保健所(西木辻町)

●内容：視聴覚問診、身体計測、検尿、歯科診察、内科診察、総合保健指導

●問い合わせ：奈良保健所(☎6171)へ。

10時に直接同所へ。
△西奈良保健センター(登美ヶ丘二丁目 ☎5911)▽毎月第1・2・3・4月曜日午前9時～10時。各日西奈良地区在住者30人。電話予約が必要。

3歳児健康診査

●対象：昭和63年9月1日～平成元年8月31日生まれの子ども(3歳6カ月時に個人通知します)

●ところ：奈良保健所(西木辻町)

●内容：視聴覚問診、身体計測、検尿、歯科診察、内科診察、総合保健指導

●問い合わせ：奈良保健所(☎6171)へ。

妊婦のための 母親教室

□対象：予定日が来年4・5月で原則として4回受講できる初妊婦40人
□ところ：市役所保健センター
□とき・内容：時間は午前9時半～正午

12/2(水)	妊娠中のくらしかた
12/10(木)	妊娠中の歯の衛生 妊娠中のたべもの
12/18(金)	楽なお産をするために
12/25(金)	赤ちゃんの育て方 産後のくらしかた

□申し込み：往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、出産予定日、母親教室希望と書いて11月20日までに市役所保健センターへ。多い場合は抽選。

き指導、歯科検診▽持ち物：筆記用具・手鏡・コップ・タオル▽申し込み：はがきに住所、母子の氏名、年齢、電話番号を書いて、11月13日までに必着で市役所保健センターへ。多い場合は抽選。

ツ反応検査

BCG接種

●対象：ツベルクリン判定当日生後6カ月以上48カ月までの子ども、未検査児と前回1回受けて陽性、疑陽性の子ども。

〔受けられない子〕①1年以内(にひきつけ(けいれん)をおこした子 ②種痘、ポリオ、麻疹、MMR、風しん、おたふくかぜ、みずぼうそうの予防接種を受けて各4週間、その他の予防接種を受けて2週間以上たっていない子 ③麻疹、風しん、おたふくかぜ、みずぼうそう、リンゴ病、手足

口病の病気が治ってから4週間以上たっていない子
④突発性発疹、とびひが治って2週間以上たっていない子
⑤免疫グロブリンの注射を受けて2カ月以上たっていない子
●とき・ところ：左表(他校区は順次掲載)。時間はいずれも午後2時～3時で、実施場所は市役所保健センター。

ツ反検査	判定BCG	小学校区
12/2(水)	12/4(金)	平城 富雄南 富雄第三 平城西 三碓
12/7(月)	12/9(水)	佐保 明治 鳥見 鶴舞
12/14(月)	12/16(水)	青和 西大寺北 佐保台 佐保川

●問い合わせ：市役所衛生課へ。

○…予防接種・健診には母子手帳をお忘れなく…○



⑧

ならまちの町家の庭の草花にも、そろそろ霜が降り始める霜月。冬支度に余念ないアリの傍らで、去った季節を謳歌したキリギリスの、哀れな末路の姿を見ることが出来る。人間の本性はこのキリギリスに似ている。放っておくと怠ける、ずるける、嘘をつく…。その戒めに、神仏が現れ神罰仏罰が登場した。神罰仏罰は数々あるが、中でもこの罰はもっとも恐ろしい。人間の寿命を縮めるのだから。

古代中国で起こった道教の経典「抱朴子」には、「人間の体中には三尸が棲んでいて人が死ぬと抜けだし、鬼（亡霊）となって勝手に遊び回れるので早く死ぬよう画策する」とある。三尸とは、鬼神や靈魂の類いで、中国の人はミミズのような虫や牛頭に人間の一本足がついた奇妙な姿を想像したとか。三尸がする画策とは――。六日に一度やってくる庚申の日に、人間の睡眠中に抜けだし、天帝にその者の犯した罪や過ちを告げに行くという。その報告によって寿命が決まる。

そこで人間は考えた。長生きする為には庚申の夜眠らなければよ

長生祈願の庚申堂のまじし

―人の罪過告げる三尸に待った―



通安全・学業成就・ガン封じからボケ封じまで。オールマイティの仏として重宝がられるように……。昔なら、庶民にとっては六十日に一度のおおびらな骨休め。もてぬはずがない。三尸の出る幕などなくなった。

まして西新屋町の町家の軒先には、人の禍を代わって受けてくれる「身代り猿」まで吊るされている。三尸はさぞかし口惜しくて齒ぎしりしている事だろう。

文・吉田 魁子
絵・星野 京

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと。美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい自覚と誇りに生きましよう。

奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になりましよう。

奈良は善意のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあいましよう。

奈良は清潔で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましよう。

奈良はのびゆくまち。市民の創意で、伝統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをましよう。

(編)(集)(後)(記)

「みんなのページ」今月はお休みです。楽しみにして待って下さった方、ごめんなさい。来月はがんばります。(花)

11月3日には市の金婚祝賀会が開かれます。今年は何組の幸せな夫婦が出席するのかな。これからもお幸せに…。(N)

今、市役所玄関前で平城宮跡菊花大会が開かれています。菊は奈良時代に中国から日本に渡ってきたとか。毎日、1200年のふくいくい香りを楽しんでいます。(T)

市民スポーツのつどいでは家族そろって軽スポーツをしている一コマも。ほのぼのとしたい光景でした。うまく写真がとれていたなら表紙で使えたのに……。(J)

わたしの詩…



田原小学校4年

中森 聡子

うろこ雲

ふと空を見上げた。
遠くまでうろこ雲が続いている。
白い魚のうろこが
ゆっくり、ゆっくり流れていく。
どこまでも続く青い空に
白いうろこがついていく。
あんなにきれいなうろこ雲が
本当は目に見えない水じょう気
できているなんて――。
もう一度、空を見上げると、
うろこ雲は白い川になっていた。

編集・発行 奈良市役所広報公聴課

〒630 奈良市二条大路南一丁目1番1号

☎34-1111